

ハあもにゅ

誰もが互いに人権を尊重し、一人一人が生き生きと個性や能力を発揮できる
男女共同参画社会の実現を目指します。

リコチャレ2024を開催しました！

リコチャレとは、女子中高生・女子学生の皆さんが、理工系分野に興味・関心を持ち、将来の自分をしっかりイメージして進路選択（チャレンジ）することを応援するため、内閣府男女共同参画局が中心となって行っている取り組みです。

令和6年度は、8月23日（金）にアンリツ株式会社本社で『見えないものを「はかる」！』を開催し、県内から7人の学生が参加しました。

当日は、女性エンジニアからの説明や支援があり、参加者の皆さんは少人数のグループに分かれて、5Gラボの各ブースで実験や体験をし、食品工場などで使われている「重量選別機」も体験しました。



目で見て違いの分からない重さをはかる体験を行い先端技術に触れました。

参加した学生からは、「体験型が充実していて楽しかった」、「今後、文理を選ぶ上で参考にさせていただきます」、「先輩たちと話せたり、楽しい体験ができた」との声がありました。



※詳しくは
アンリツ(株)HP

女性happyビジネススキルアップ講座 を開催しました！

9月28日（土）・10月5日（土）に女性が自分らしく生きがいをもって働き、活躍するための講座として「女性happyビジネススキルアップ講座」を開催し、実人数22人の方が参加しました。

1日目はキャリアデザインをイメージすることで自己理解を深め、グループワークも取り入れながら、仕事や生活のなかで役立つアサーティブコミュニケーションスキルを学び、2日目は、SNSの特徴を知り、自分に合ったツールで「想いが伝わる」発信をする方法を実演と実践を取り入れながら学びました。

参加者からは、「自分の自己表現のタイプを改めて分析することができアサーティブな考え方・対応の仕方を学べてとても有意義だった」、「とてもわかりやすく実際にすぐやってみようと思える内容だった」などの感想が寄せられました。



2024年 ジェンダー・ギャップ指数

1位は15年連続アイスランド、日本は118位

ジェンダー・ギャップ指数とは、世界経済フォーラムが毎年発表している、男女平等の実現度合いを数値化したものです。

日本の順位は、146か国中118位（前回125位）と低く、男女の不平等が根深い社会構造や女性の管理職の割合が低いなど、複合的な要因によるものと考えられます。

厚木市では、第4次厚木市男女共同参画計画を策定しており、女性の能力向上の支援としてスキルアップ講座やワーク・ライフ・バランスの実現に向けた啓発などを実施しています。

一人一人が家庭、地域、職場など、あらゆる場で誰もが性別に関係なく、お互いに人権を尊重し、生き生きと個性や能力を発揮できる男女共同参画社会の実現を目指しています。



※詳しくは市HP
「第4次厚木市男女共同参画計画」へ

国別ランキング

順位	国名	値(スコア)
1	アイスランド	0.935
2	フィンランド	0.875
3	ノルウェー	0.875
4	ニュージーランド	0.835
5	スウェーデン	0.816
	⋮	
118	日本	0.663

※スコアは「0が完全不平等」、「1が完全平等」を表し、「1」に近いほど男女格差が少ないよ



令和6年12月発行

編集 厚木市男女共同参画推進委員会

発行 厚木市市民交流部市民協働推進課

厚木市中町3-17-17厚木市役所本庁舎1階



※市HPでも閲覧できます